

# 縄文×テクノロジー夢キャンプ

## 事業概要

### 【背景】

新型コロナウイルス感染症の流行により体験活動に対して大きな制約が出来た。

健全な育成のために必要な体験活動の時間が減ったことで子ども達は健全な成長のための学習・思い出の機会を喪失している。

行事は延期できるが、子どもの成長は延期できない。子ども達の「生きる力」の醸成の一助となるべく、短期間で様々な方面からプログラミング的思考が鍛えられるような体験活動が必要と考える。

### 【目的】

子ども達が問題解決のための考える力と周りを巻き込んでいく社会性を培う事。また、自分たちが生きる福島を過去と比較し、認識する事で将来の福島や自分について考えてもらうきっかけを作る事を目的とする。

### 【事業内容】

縄文時代を想定した体験活動を行う。また、古代の調理法等を実体験する事で普段の生活が便利な技術にいかにか支えられたものであるかを体験していただきます。夜は、将来の夢を真剣に語り合う場を作りそれぞれが自分の将来を考えます。そして、プログラミング教室では、最先端技術や開発者に触れ合うことで、参加者各々の将来に繋がる場を提供することを予定しています。

### 【時間】

別紙タイムスケジュールをご参照下さい。（若干の時間の変更がある場合がございます。）

### 【準備物】

- ・汚れても良い動きやすい服装と靴
- ・着替え 雨具（レインコート、雨合羽等）
- ・ハンカチまたはタオル・ティッシュ
- ・筆記用具
- ・マイコップ
- ・寝袋またはタオルケットなどの寝具
- ・汚れた衣類を入れるビニール袋など
- ・歯ブラシ、洗面用品、薬
- ・虫よけスプレー
- ・予備のマスク
- ・好きなペットボトル飲料
- ・縄文体験教室・自販機用のお小遣い
- ・保険証のコピー
- ・その他各自で必要と思われるもの

## 【対応可能人数】 30名

福島市・川俣町の小学校の小学4年生～6年生

## 【応募に関して】

インターネットよりお申し込みください。URL：<http://www.f-247jc.jp>

応募多数の場合は、抽選とさせていただきますのでご了承願います。

## 【肖像権に関して】

### 取材・報道における肖像及び発言内容の使用の同意について

報道関係者による取材が入る可能性があります。参加者や引率者が写真や映像を撮影・報道され、肖像権が問題になることがあります。

主催者等が、本イベント開催中に撮影した写真・映像等、参加本人に関する肖像（音声を含む）を、主催者等のWebサイト、雑誌等の広告資料や広報資料等に使用することを予めご了承下さい。

## 【新型コロナウイルス感染症対策について】

### ○スタッフの衛生管理

スタッフの検温・手洗い・うがいの徹底と体調不良のスタッフは事業参加を自粛する。

### ○マスクの着用

食事以外では常にマスクを着用する。

### ○受付時の検温

受付時に非接触型体温計で参加者全員の検温を実施する。

### ○除菌用アルコールの設置

炊事棟、歴史館や水場などの共有部分にアルコール消毒液を設置する。また、各施設や備品のアルコール消毒を徹底する。

### ○テント間距離 2m以上

テント同士の間隔を2m以上になるように配置し、空間除菌剤の設置し換気を徹底する。

また、テント内の人数を8人用テントに3名、6人用テントに2名に制限する。

### 【新型コロナウイルス感染症に関する同意について】

新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、参加者の体調に関する情報提出に同意いたします。新型コロナウイルス感染症リスクがある事を承諾した上で、本イベントに参加する事に同意いたします。

また、万が一参加者、引率者、その他イベントに関わる者に感染が確認された場合、調査機関への情報開示及び確認のご連絡を差し上げる事に同意いたします。

### 【免責事項・その他】

全ての行程にご参加可能な方のみを対象とさせていただきます。

欠席の場合の返金は致しません。

食物アレルギーをお持ちのお子様がいってしまった場合は事前に告知をお願い致します。

また、食物アレルギーにおける一切の責任は負いかねます。

持病があるお子様は、発作等が出た場合の投薬に関してお子様と事前に打ち合わせを行って頂いた上で、主催者へ投薬方法等のご提出下さい。

その他、ご不明な点がございましたら、下記連絡先までご連絡頂きます様よろしく申し上げます。

公益社団法人 福島青年会議所

理事長 伊藤 大地

担当： ひとつくり委員会

委員長 大和田 諒

問合せ先：公益社団法人 福島青年会議所

事務局 TEL 024-521-1635